



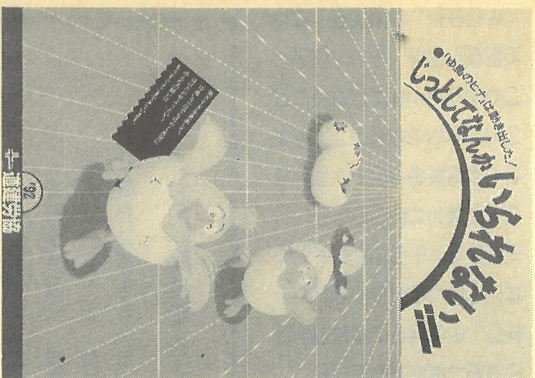
道建労協

Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会
〒104 東京都中央区京橋1-19-11
(日本舗道労働組合内)
電話 03(3562)5857
発行人 小林久人
編集人 佐藤任司

いきいき産業へ向けて

第7回定期大会/7月24日/ホテルラングウツド



労働時間
短縮に向けて

われわれは社会資本整備と重要な役割を担い経済の活性化等に貢献していくべきことを目指している。われわれの産業はその社会的貢献度に依り、建設産業を魅了するものがある。われわれの産業は、経済的に人気がいきでる地位の向上を図り、働きがいのあるいきいきとした産業へと変えていかねばならない。道路を建設する組九千人の組織であり、設

「道路産業に働く仲間の生活と権利の向上を旨とし、道路産業の近代化の一翼を担う」

10単組九千人

大林道路職員組合
全大有労組合
大成道路社員組合
東亜道路労働組合
東京舗装工業社員労働組合
日本舗道労働組合
フジタ道路職員組合
不動建設労働組合
前田道路労働組合
三井道路労働組合

1992年度 取り組み

労働条件の向上

賃金、労働時間、制度、福祉等の総合的労働条件の引き上げ
賃金 実質的な生活水準の向上
労働時間 一現業部門が実際に休めるような環境づくり
安全対策 一労働災害実態調査の実施、安全ボスター標語の作成
福祉対策 一企業福祉の改善

組織の拡大と充実

執行体制の充実と協議会活動の拡大
地方協議会の充実 一地方の加盟単組の交流や活動の活性化
労使懇談会の実施 一労使で共通認識・共同解決
組織の拡大 一未組織企業へのアプローチ、JVオルグ

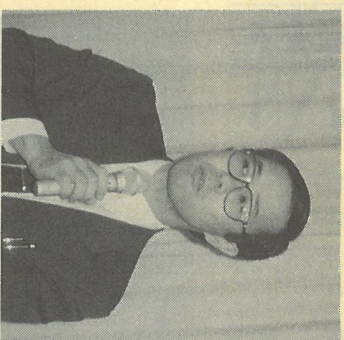
産業政策活動

産業に関わる諸問題を把握検討し、産業政策を確立
建設産労懇等の友好組織と共同課題について、共同して問題解決
建設省を始めとして関係諸官庁への活動、関係諸団体（道建協、アスファルト合材協会）と定期的な交流

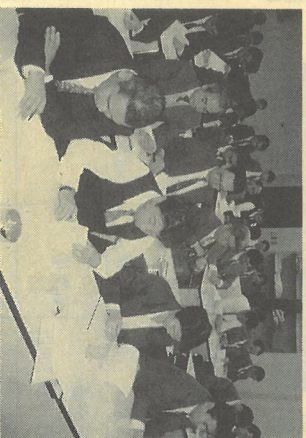
教宣・調査活動の充実

機関紙
タイムリーに組合員の声を反映（年6回の発行）
ボスター
問題意識高揚の一助
年次調査時報の充実
諸制度の再調査、労働時間、安全衛生の実態調査

91年の主な活動



- 高速JVオルグ
- 「ゆとりアンケート」意識調査
- 労使セミナー開催



選挙公示

平成4年7月11日

組合員各位
道路建設産業労働組合協議会平成4年度役員・会計監事選挙の候補者を、下記の通り公示致します。

役職	候補者名	単組名
議長	吉川光人	日本舗道労働組合
事務局長	宮崎史巧	前田道路労働組合
副議長	久保田光広	東亜道路労働組合
“	田辺光功	大成道路社員組合
“	松本隆夫	大林道路職員組合
中央執行委員	梶口保介	全大有労働組合
“	庄司恭誠	三井道路労働組合
“	平松直志	フジタ道路職員組合
“	斉藤祐次	日本舗道労働組合
“	木村秀直	東京舗装工業社員労働組合
会計監事	松倉村茂雄	大林道路職員組合
“	田村茂雄	大成道路社員組合

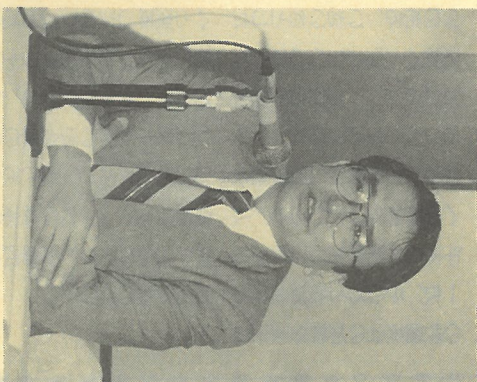


公正で豊かな社会とは

労使懇談会セミナー開催

六月二十三日地之端文化センターで労使セミナーを開催した。当日は連労協役員、加盟組役員、および企業の担当役員、他に労働組合の代表者から参加があり、総勢四十五名が出席した。今回は「構造改革を求めらる政策課題」公正と国際協力を求めて」と題し、日本経済新聞社取締役論説主幹の市岡一郎氏から講演をしてい

た。また、豊かさは今後の政策課題に「多様性を持った国家、国境を越えて広がる文化を持つてに広まりつつあり、カラオケという日本の文化は国境を越えて広がる文化を持つてに広まりつつあり、カラオケ文化を構築していく必要があり、それが豊かさの一つの条件である。そして世界を知らないとなんた発見はできない。世界の多様性の認識が必要である等々の語がなされた。



市岡日本経済新聞社論説主幹

7～8月本部スケジュール			
7月6日	中央執行委員会	大林道路職員組合定期大会	8月5日
7月24日	第7回定期大会	建設同盟定期大会	8月7日
7月28日	全国通建定期大会	大成道路社員組合定期大会	8月21日
8月3日	日建協定期大会	日本舗道労働組合定期大会	8月24日
8月5日		前田道路労働組合定期大会	8月27日
8月7日		全大有労働組合定期大会	8月28日

「公正で豊かな社会の条件として、公正の条件として「透明であること」「共通のルールが確立していること」を指摘し、豊かさは物質的な面からいへば世界の多様性、選択の多

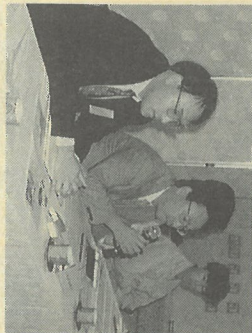
関東地協意見交換会

六月二十日(土)、「第三な」ことが、共通の傾向として、休職の後、休日に休むことが、茨城県土浦市のホテル明建にて開催された。

当日は「労働時間短縮」をテーマにとり、茨城県在勤の組合員八組十五名が出席した。本部からは吉川議長が出席した。

また、出席者各位から、各社の週休二日制の内容と休日勤務の実態について順次発表して頂いた。

・組合員自身が休むことに半に及んだ。
・意見交換終了後、同会場にて懇親会を行い、出席組合員との積極的な提案が数多く出された。
・また、業者側の現場サイドを深めた。



92 夏期 一時金 結果

単 組 名	要 求		妥 協		結 果
	金 額	率	金 額	率	
大林道路職組	総合職 1,352,900円	対前冬 9.5%増	総合職 1,309,700円	6%増	35歳未満 793,600円
全 大 有 労 組	組 平 759,000円	組 平 3.08ヶ月	組 平 712,377円	組 平 2.891ヶ月	1,319,200円 (夏期)
大成道路社組	年 間 2,360,000円	組 平 7.71ヶ月	年 間 2,360,000円 特別賞を含む	組 平 7.71ヶ月	859,400円 (夏期)
東亜道路労組	前年冬に年間 交 渉	年 間 1,738,000円	組 平 6.04ヶ月 6.6%増		
東京舗装工業社組	組 平 900,000円	組 平 32 歳			
日本舗道労組	年 間 2,500,000円	対前年 19.6%増	年 間 2,500,000円	対前年 19.6%増	1,393,000円 (夏期)
フジタ道路職組	35歳P 885,000円	対前年 14.0%増 5.0ヶ月	35歳P 885,000円	対前年 14.0%増 5.0ヶ月	885,000円
不動産建設労組	年間30歳P 1,920,000円	30歳P 6.36ヶ月	年間30歳P 1,800,000円	20.0%増	1,269,500円 (夏期)
前田道路労組	年間30歳P 2,195,000円	30歳P 8.24ヶ月	年間30歳P 2,195,000円	8.24ヶ月	1,624,000円 (夏期)
三井道路労組	組 平 776,000円	組 平 3.0ヶ月	組 平 776,000円	3.0ヶ月	925,900円

夏期一時金結果

九年度夏期一時金交渉は、夏の一時金交渉は冬に年間共投資の拡大により、業績が堅調に推移する中で、ねは、右表の通りであり、日建くかが課題である。

組合名	表示	一 時 金		昨 年 実 績
		回 答	額	
タ田洋藤島井	30P	2,600,500		2,518,100
戸田飛三	30P	2,468,000		2,399,000
戸田飛三	35P	2,800,000		2,600,000
戸田飛三	35P	3,250,000		3,086,000
戸田飛三	30P	1,762,000		2,274,300
戸田飛三	35P	2,364,900		3,103,500
戸田飛三	30P	3,250,800		2,393,000
戸田飛三	30P	1,947,000		1,950,000
戸田飛三	30P	2,000,000		2,200,000
戸田飛三	30P	1,944,000		1,700,000
戸田飛三	30P	1,720,000		1,863,000
戸田飛三	30P	1,875,000		1,580,000
戸田飛三	30P	2,000,000		1,800,000
戸田飛三	30P	1,000,000		910,000
戸田飛三	30P	2,650,000		2,300,000
戸田飛三	30P	1,750,000		1,500,000
戸田飛三	30P	1,278,000		1,140,000
戸田飛三	30P	650,000		
戸田飛三	30P	680,000		
戸田飛三	30P	1,700,000		679,264
戸田飛三	30P	1,311,300		1,283,700
戸田飛三	30P	800,000		760,000
戸田飛三	30P	436,926		
戸田飛三	30P	516,815		
戸田飛三	30P	1,600,000		1,500,000
戸田飛三	30P	2,050,000		91冬期交渉冬夏型で協定済
戸田飛三	30P	1,380,000		1,320,000